

フード・フォーラム・つくば フードファンクション分科会 講演会

大麦β-グルカンによる メタボリックシンドローム改善と高含有品種を用いた製品応用 — 大麦を麦麦(ばくばく)食べて抗メタボ —



日時:平成28年3月1日(火) 14:55-16:55 **参加費無料**

場所:国立研究開発法人農研機構 食品総合研究所 管理棟1階 第1会議室

(〒305-8642 茨城県つくば市観音台2-1-12)

<http://www.naro.affrc.go.jp/nfri/introduction/access.html>

つくバス(バスターミナル2番、南部シャトル)(¥200): つくばセンター13:55発 → 農林団地中央 14:15着
つくばセンター14:25発 → 農林団地中央 14:45着

プログラム

開会挨拶 14:55

講演1. 15:00~15:50

「機能性を有するβ-グルカンを高含有する大麦品種とそれを用いた研究」

柳澤 貴司 氏 (国立研究開発法人農研機構 作物研究所 麦研究領域 上席研究員)

「機能性表示食品」に大麦β-グルカンを関与成分とする商品が複数受理され、市販されている。国産大麦の需要・生産拡大を目指し育成した「β-グルカンを高含有する品種」とそれを用いた研究について紹介する。

休憩 15:50~16:05 大麦/β-グルカンを活用した商品の試食会(先着50名様まで)

講演2. 16:05~16:55

「大麦β-グルカンを高含有する大麦粉とその製品応用について」

土屋 紀之 氏 (みたけ食品工業株式会社 研究開発室 課長)

β-グルカンは大麦に多く含まれ、その機能性について注目されている成分である。大麦は主に麦飯として食されるが、粉にすることでその用途を広げることができる。今回、β-グルカンを高含有する大麦粉と、それを用いた製品の開発について紹介する。

交流会 17:15~18:30 食品総合研究所 管理棟1階 第2会議室 (参加費:1,000円)

つくバス(農林団地中央)18:51発 → つくばセンター19:10着 → つくばエクスプレス(つくば駅)19:23発 → 秋葉原 20:09着
<http://www.naro.affrc.go.jp/nfri/introduction/access.html>

【 問い合わせ先 】

フード・フォーラム・つくば事務局 石川(いしかわ)・高松(たかまつ) takama@affrc.go.jp

TEL 029-838-8010 / FAX 029-838-8005 ホームページ : <http://www.fft-gr.jp>

フードファンクション分科会 担当 小堀(こぼり) kobori@affrc.go.jp・小竹(こたけ) ekotake@affrc.go.jp